

教育・文化・スポーツを育み

住民の心豊かな暮らしを実現します

学校教育の充実

学校、家庭、地域社会が一体となつて次代を担う人材を育てるための教育環境づくりを推進し、豊かな人間性や公共心、生きる力に満ちた子どもの育成、基礎・基本を重視した「確かな学力」の向上に努めます。

一人一台パソコン運用、ICTの本格的な実用開始に伴い、鬼北町独自の学力推進事業を展開します。全国学力・学習状況調査等の結果を踏まえた指導の改善・充実を図り、教師の指導力を高める取り組みを充実させ、更なる児童生徒の確かな学力の定着と向上を図ります。

日吉小中学校で取り組んでいる小中一貫教育をはじめとし、学校、家庭、地域が一体となって、質の高い教育の推進に努めます。また、学校や公民館を活用した子ども教室等を実施することとしており、安全・安心な居場所を提供し、心豊かでたくましい子どもを地域全体で育みます。

生涯教育・生涯スポーツの充実
一人一人が個性と能力を発揮し、生涯にわたつて教

人権教育・男女共同参画社会の推進

あらゆる差別の解消に向かって、家庭、地域社会、学校などが一体となつて、人権意識の高揚に努めるとともに、多様な学習会や学習活動のための教材開発、指導者育成、情報の提供などの充実を図り、共に生きるまちづくりを推進します。男女共同参画リーダー養成講座等への参加や住民への意識啓発を推進し、男女が共に築く社会のしくみを拡充します。

文化的振興および伝統文化の伝承

伝統文化団体の活動を支援するとともに、伝承文化や歴史が息づくまちづくりの推進に努めます。芸術文化活動の進展芸術鑑賞機会の拡充、文化財の保存活用など地域の文化や後継者の確保と育成に努めます。芸術文化活動の進展委員会の開催、総務企画広報、競技式典、宿泊衛生および輸送交通警備の各種専門委員会を開催し、準備作業を計画的に進めます。特に、各地区民泊協会での準備活動を支援するとともに、拠点施設の改修にも積極的に取り組みます。

鬼北町の魅力を全国に発信する絶好のチャンスと捉え、町民意識の喚起と醸成、併せて町の活性化のためにも積極的かつ精力的な広報宣伝活動を展開します。

予算の大要

廃すべきものは廃し、改るべきものは改める

平成28年度当初予算は、今後ますます厳しい状況が到来することを踏まえ、ムダ・ムリ・ムラを省くため、ムラをもつて歳入を計上するとともに、地方創生事業等の廃すべきものは廃し、改め

べきものは改めるとの基準を設け、綿密かつ慎重な試算をもつて歳入を計上するとともに、地方創生事業等の廃廃の課題に対応するため、メリハリを利かした予算編成に心がけ、歳出の重点化と抑制に努めたところであります。



さらに、現状の住民サービスも維持しつつ、長期的な財政運営を展望した堅実

で適正な収支バランスと財政の健全化および効率化に努め、所要の予算を計上したところです。